

保存版 呉市土砂災害ハザードマップ

〈下蒲刈地区〉

発行：呉市総務部 危機管理課
呉市中央4丁目1-8
TEL0823-25-3328 (直通)
Email: kurakii@city.kure.jp
発行：平成31年3月

土砂災害防止法とは

土砂災害（がけ崩れ、土石流）から市民の生命を守るために、土砂災害が発生するおそれがある区域を指定し、警戒避難体制の整備や一定の行為の制限を行うものです。

土砂災害特別警戒区域に指定された場合

土砂災害特別警戒区域に指定された場合、家や建物の構造規制、避難物の移動等の動作が制限されます。

気象庁などによる気象情報（大雨の場合）

雨が強くなると...

大雨注意報
大雨が降り続く...

大雨警報
土砂災害の危険性が高まると...

土砂災害警戒情報
さらに激しい雨が降くと...

大雨特別警報

- 大雨により建物の浸水やがけ崩れなどの土砂災害の発生が予想される状況です。最新の情報に注意して、非常持ち出し品や避難所、避難ルートを確認し、早めの避難を心掛けましょう。
- 大雨により建物の浸水やがけ崩れなどの重大な災害の発生が予想される状況です。災害が発生する前に、早めに避難を行いましょう。
- 今すぐに土砂災害が発生してもおかしくない状況です。
- 台風や集中豪雨により、数十年に一度の降雨量となる大雨が予想される状況です。

ただちに命を守る行動をとってください！

インターネットでの防災情報

- 気象情報について
広島県防災 web
<http://www.bousai.pref.hiroshima.jp/hdis/index.jsp>
- 土砂災害警戒区域等の確認について
土砂災害ポータルひろしま
<http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/map/kiken.aspx>

雨の強さと降り方

大雨・洪水注意報	大雨・洪水警報 (土砂災害警戒情報)	大雨特別警報
10ミリ～20ミリ やや強い雨 地面からの埃を巻き上げて見えます。	20ミリ～30ミリ 強い雨 どしゃ降り、傘をさしても濡れる。	30ミリ～50ミリ 激しい雨 バケツをひっくり返したように降る。歩いていても雨の音に気がつく場合がある。
50ミリ～80ミリ 非常に激しい雨 ゴーゴーと激しく降る。低地では、道路浸水などが頻る。	80ミリ以上 猛烈な雨 激しくなるような降雨パターンがあり、大規模な災害が発生する可能性がある。	

自分の身を守るために 早めの避難を心掛けましょう

土砂災害に関する情報や、市からの避難情報が発令されたときは、早めに近くの安全な知人宅や避難所などに避難する。または、外が危険なときは、**頑丈な建物の2階以上で、危険な斜面や崖から離れた場所に避難してください。**

土砂災害警戒情報

土砂災害警戒情報は、大雨警報の発表中に、土砂災害発生危険度が高まったとき、広島県と広島地方気象台が共同で発表する情報で、今すぐに土砂災害が発生してもおかしくない状況です。

防災情報の取得方法

NHKデータ放送（dボタン）による避難情報等の確認方法について

NHKテレビのデータ放送は、リモコンのdボタンを押すとご覧いただけます。災害時に呉市から発令される避難勧告などや避難所の開設情報が確認できます。

- 赤ボタンを押す！「気象情報」へ
- 赤ボタンを押す！「警報・注意報」へ
- 赤ボタンを押す！「防災・生活情報」へ
- 「開設避難所」を確認

災害に関する情報

避難情報の出し方が変わります

洪水や土砂災害に関する防災情報の5段階区分

警戒レベル	出される情報	とるべき行動
レベル1	早期注意情報 (気象庁が発令)	災害への心構え！ 呉市が避難勧告等を発令する前であっても、危険を感じたら、避難の必要について意識しましょう。
レベル2	大雨注意報や洪水注意報 (気象庁が発令)	避難行動の確認！ 避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。
レベル3	避難準備・高齢者等避難開始 (呉市が発令)	高齢者などは立ち退き避難！ 避難の時間を要する人は避難を開始してください。その他の人も、避難の準備をしてください。
レベル4	避難勧告 (呉市が発令) 避難指示 (緊急) (呉市が発令)	全員避難！ 被害が発生する可能性があります。全員が避難所への避難を開始してください。 全員避難！ 被害が発生する可能性が非常に高い状況です。避難がまだの場合は、すぐに避難してください。
レベル5	災害発生情報 (呉市が発令)	命を守るための最善の行動！ 既に災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとってください。

※災害発生のおそれの高まりに応じて、行動を任意に従う情報と、住民がとるべき行動を5段階に分けて示したものです。必ずしも、この順番で出されるものとは限りませんので注意してください。
「自らの命は自らが守る」意識をもって自分の判断で避難行動をとりましょう。

呉市防災行政無線テレホンサービス

次の番号へ電話をしていただくと、防災行政無線放送で放送した最新の内容を確認できます。

放送が聞こえないときは... → **テレホンナンバー 0180-998904** → 放送内容の確認！

避難を開始するタイミング

身を守るためには、早めの避難（自主避難）が大切です。しかし、あなたが避難しようと思ったとき、外は大雨など「外に出たくない」と思わせる状況になっていることもあります。危険を察知したら速やかに避難しましょう。

- 雨の降り方が異常だ
- 山の様子がおかしい
- 土砂災害警戒情報が発表された
- 避難勧告等が発令された

災害に備えて

どう避難すればいいの？

大雨・洪水の時はどうして避難？

- 足元に注意
水中の浅所に注意し、長い棒を杖代わりにして確認しましょう。道筋は出来るだけ真ん中を歩きましょう。
- 子供やお年寄りを安全に
足の不自由なお年寄りは背負い、小さい子供はベビーバスに載せる方法もあります。
- ひざ上まで水につかると歩けにくくなります。
洪水の中での避難はできる限り避けましょう。歩ける水の深さは50cm程度が限度です。
- ロープにつながって
小さい子供などは大人とロープで体をつなぎましょう。
- 車は使わず、歩いて避難
あらかじめ決めておいた、よく知っている避難コースを選びましょう。
- 危険なところは避ける
激しい雨、がけや川のそばは避けましょう。壁に当たった電線には近づかないようにしましょう。

その他避難の時に注意すべきこと

- 家に避難先、安否状況のメモを残す
- ヘルメット等
- 長そで、長ズボン
- スニーカーや運動靴
長靴は水が入ると動きづらくなるのでダメ
- 軍手、手袋
- 非常持ち出し袋

非常持ち出し品・備蓄品の用意

いざというときは、すぐに避難しなければなりません。そのようなときに備えて、非常持ち出し品などを常備し、リュックサックなどにまとめておきましょう。

- 食品・水**
乾パン、缶詰など火を通さなくても食べられる物やミネラルウォーターなど。最低1日分
- 救急用品**
絆創膏、包帯、常備薬など。
- 日用品**
懐中電灯、ラジオ、電池、ライター、ナイフ、缶切り、ビニール袋、ティッシュペーパーなど。
- 衣類など**
下着、上着、タオル、毛布など。
- その他**
歯ブラシ、石けん、メガネ、手袋、貴重品など。

チェック欄にチェックしてください。

災害備蓄品

災害発生時から悪化が収まるまでの間、自ら生活できるように日ごろから準備しておきましょう。

- 食品** レトルトのご飯、クラッカー、乾パン、油、菓子類
- 飲料** 卓上コンロ、固形燃料、予備ポンプなど
- 水** 飲料水は1人1日9リットルが必要になります
- 薬物・医薬品** 粉ミルクや母乳、流動食、おがゆなど

市の職員が開設・運営にあたる避難所			H31.3月現在				
避難所別	施設名	所在地	災害種別				
			土砂	地震	津波	高潮	洪水
拠点避難所	下蒲刈小学校(体育館、教室)	下蒲刈町下島3484-3	②	○	○	②	○
	下蒲刈市民センター	下蒲刈町下島2361-7	○	○	○	○	○
準福祉避難所	下蒲刈農村環境改善センター	下蒲刈町下島1730	○	○	○	○	○

災害種別欄の○印は、避難に適応していることを示し、○内の数値は、その階数以上の階へ避難することを示す。

地域で開設・運営にあたる避難所			H31.3月現在				
避難所別	施設名	所在地	災害種別				
			土砂	地震	津波	高潮	洪水
地域避難所	正念寺	下蒲刈町下島3314-2	○	○	○	②	○
	大地蔵集会所	下蒲刈町下島3290-3	○	○	○	×	○

1 災害種別欄の○印は、避難に適応していることを示し、○内の数値は、その階数以上の階へ避難することを示す。
 2 表中に○印が付されていなくても、被害の状況によって安全であると認められる場合には、避難所として開設できるものとする。
 3 地震災害欄の空白は、耐震性が不明または、耐震性が無いものを示す。

土砂災害ハザードマップを確認する

土砂災害ハザードマップにより、自宅周辺の状況や避難ルートを確認しておきましょう。



家族で話し合っておく

災害が発生したとき、どこに避難し、どう連絡を取り合うのか、家族で事前に話し合っておきましょう。



気象に関する情報はテレビ等で

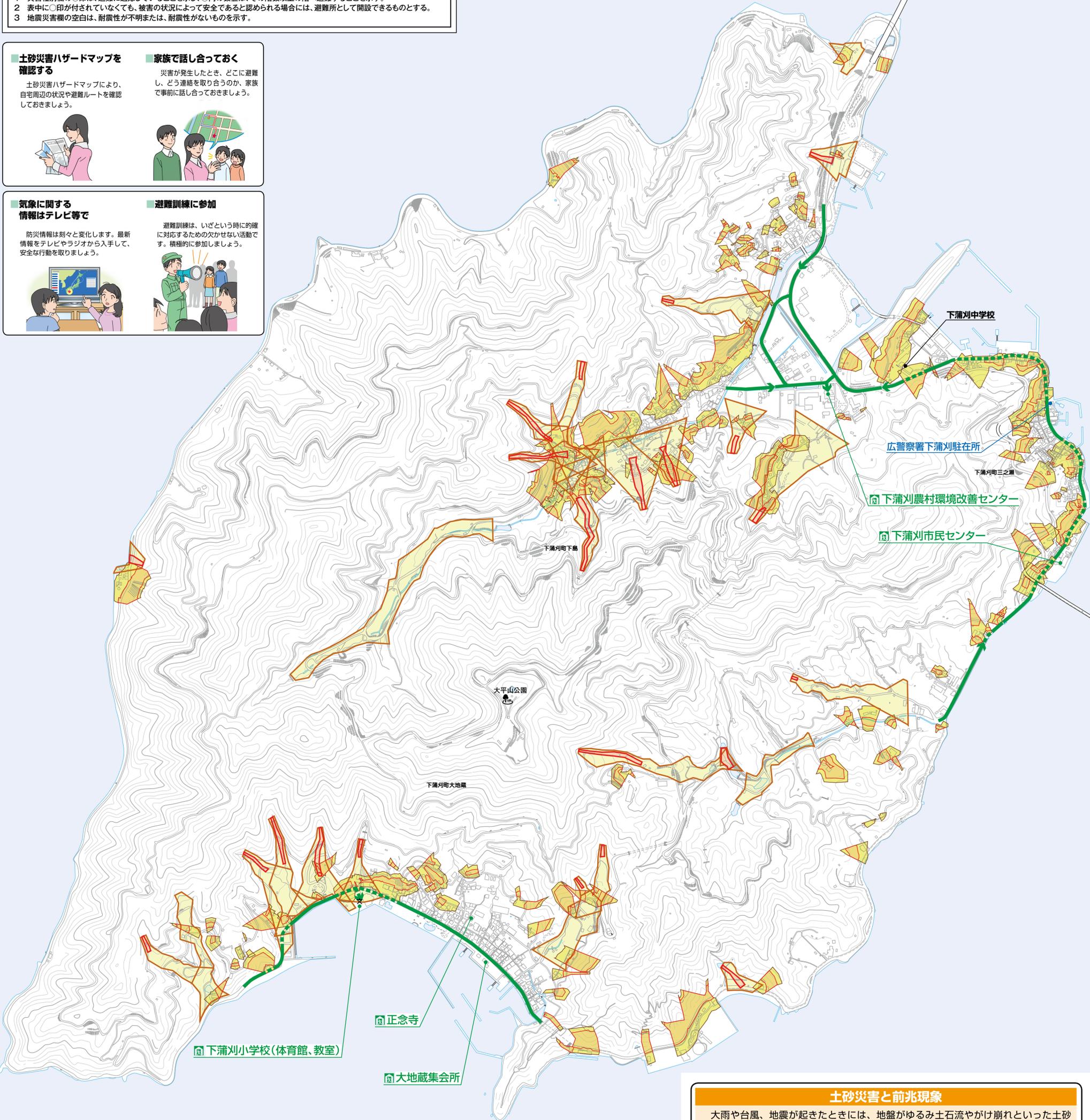
防災情報は刻々と変化します。最新情報をテレビやラジオから入手して、安全な行動を取りましょう。



避難訓練に参加

避難訓練は、いざという時に的確に対応するための欠かせない活動です。積極的に参加しましょう。





《地図の見方》

土石流	特別警戒区域
	警戒区域
急傾斜地	特別警戒区域
	警戒区域
避難所	指定避難所 (土砂災害の避難所として使用できます。)
警察署	
避難路	避難路
	避難路(危険な区域を通る避難路)

1:6,400

0 100 200 300 400 500m

土砂災害ハザードマップの地図面には地図精度上誤差を含んでいます。この地図情報に関する詳細図面等の閲覧は、広島県西部建設事務所呉支所または呉市都市計画課で行ってください。
この地図は、呉市長の承認を得て、呉市発行の呉市平面図(1:2,500)を使用し、調整したものです。(承認番号) 呉島部第267号
 © 2019 ZENRIN CO., LTD. 禁無断複製 平成31年3月作成

土砂災害と前兆現象

大雨や台風、地震が起きたときには、地盤がゆるみ土石流やがけ崩れといった土砂災害を引き起こす可能性があります。土砂災害から身を守るためには、まず自分の家の周りに危険がないか確かめることが重要です。また、土砂災害には前兆現象があります。前兆現象を確認したら速やかに避難するとともに、呉市へご連絡ください。

土石流



渓流の谷筋から水を含んだ大量の土砂や巨大な石が一気に流れてきます。

がけ崩れ



大雨や長雨、地震などの影響で、急ながけ地や山の斜面が突然崩れ落ちてきます。

「こんな前兆に注意して！」



雨が降り続けているのに、川の水位が下がる。



地鳴りの音が聞こえてくる。



川が濁ったり、流木がまざりはじめ。



斜面にひび割れができる。



わき水の量が増える。



がけに亀裂が入る。がけから小石が落ちてくる。